

## 2015年 青年委員会活動方針

- 一 「選挙に強い青年委員会」を築きます。
  - ・被災3県の自治体選挙において青年候補の支援活動を行います。
  - ・ブロック内で開催する自治体選挙において青年自治体議員が青年候補者を応援するための経済的支援を拡充します。
  
- 二 若者の政治参画、党勢の拡大の推進に努めます。
  - ・18歳投票権引下げを見据えて、大学生をはじめとして対象年齢層への政治参加及び党姿勢理解を促す取り組みを進めます。
  - ・今年も民主党大学を開催し、特に若い世代への党勢拡大に努めます。
  
- 三 各種青年団体との交流を推進します。
  - ・連合青年委員会・JA全青協・弁政連青年部、JC、YEGなどの各種青年団体との交流を各地域で推進いたします。
  - ・中国共青团との定期相互交流を開始いたします。
  
- 四 党内の結束を更に強くします。
  - ・「地域に根差す足腰の強化」と戦後70年の節目に安保法制の認識共有を深めるために「ヒロシマ」にて全国大会・視察研修会を8月に開催します。
  - ・国会議員の青年委員会役員がブロック行事に原則参加する事とし、青年自治体議員と青年国会議員の連携に努め、青年議員の声を本部に届けやすい環境を整えます。
  
- 五 党の政策を共有し、政策力の向上を図ります。
  - ・全国各青年委員会活動において、政策勉強会を積極的に行い、党としての政策を説明します。また、地方からの政策提言を発信する機会を拡充します。